

舟着

地域協議会だより



発行：舟着地域協議会
 舟着自治振興事務所(市役所3階)
 事務局：岡本晃治
 〒441-1392
 新城市宇東入船115番地
 電話 0536-23-7697
 FAX 0536-23-2002
 メール shinshiro-jichi@city.shinshiro.lg.jp

地域自治区予算事業を建議しました！

【令和6年度地域自治区予算事業に関する建議書】

10月23日(月)に塩沢構造改善センターにて開催した第7回地域協議会において令和6年度地域自治区予算事業に関する建議書を市長に手渡しました。



令和6年度舟着地域自治区予算事業に関する建議書

舟着地域自治区は自身コミュニティ計画「絆」を策定し、将来像「明るさとやさしさで絆を結ぶ舟着の郷」の実現へ向かう「4本の柱」の理念を事業化してまちづくりを進めています。

この舟着コミュニティ計画「絆」に記載された4本の柱、「やさしさの安全安心な地域づくり」、「住みよい地域づくり」、「心豊かな地域づくり」、「心と体の健康づくり」の各テーマに沿った事業の中から、必要性、実証のタイムシフト、実現可能性などの観点で令和6年度地域自治区予算事業を次のとおり計画しました。

つきましては、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき建議します。

●令和6年度 舟着地域自治区予算 予算総額 2,378千円

●事業計画

やさしさの安全安心な地域づくりのための事業

(1) AED普及推進事業 324千円
各行政区の集会施設へ整備した自動体外式除細動器(AED)の維持管理を行い、地域住民の安全と安心の向上を図る。

(2) 消防水利整備事業 1,177千円
有事の際に落ち葉や土が防火水槽に堆積し、消火活動の支障とならないように、金網の防火水槽に蓋を整備する。

(3) 地域安全対策事業 98千円
「防犯カメラ設置推進地区」標識を各行政区の集会施設を中心に設置し、犯罪の抑止につなげる。

(4) 自主防災組織防災活動援助事業 220千円
災害時、自主防災会(行政課長)が被害確認をする際に施設管理者とする際に事故防止を目的として施設管理者の代わりに迅速に危険箇所の表示をするため、各自主防災会にセーフティコーンを整備する。

住みよい地域づくりのための事業

(1) 舟着英語会事業 21千円
舟着地域が今まで以上に住みやすい地域になるよう意見を出し合い、課題解決を図るため、地域づくりに関する英語会を実施する。

(2) 舟着の魅力発見事業 277千円
舟着地域に多くの人が訪れたいようため、地域の魅力を洗い出し、地域の魅力の活用方法を検討して地域内外へ発信する。

令和6年度は、地域の歴史的財産である長巻・政楽源の戦いで松山崩えについてマップを作成し、地域内からPRする。

心豊かな地域づくりのための事業

(1) 近所サポート事業 5千円
少子高齢化問題に対し、日常生活のサポートをご近所で実施できるような仕組みを構築する。

(2) 心豊かな子ども育成事業 120千円
子どもたちが生活の中で本に触れる機会を多くし、心豊かな子どもの健全育成を図るため、読み聞かせで使用できる紙芝居や図書を舟着小学校に設置する。

また、新たな取組みとして小学生児童が自分で選んだ本を誕生月等の機会に本人に渡し、読み終わった本を学校図書として整備することにより、自主的な読書習慣を育む。

心と体の健康づくりのための事業

(1) ネットワークづくり事業 136千円
住民がつながり、交流ができる地域を創出するため、地域の伝統的な料理や習い事、体験教室等を開催する。

令和5年10月23日

新城市長 山下洋行 様

舟着地域協議会 会長 山下裕宏

表面

裏面

令和6年度地域自治区予算事業計画【予算総額：2,378千円】

柱1：やさしさの安全安心な地域づくり

・AED普及推進事業 324千円

各行政区の集会施設へ設置したAEDの維持管理をすることで、地域住民の安全と安心の向上を図る。

・消防水利整備事業 1,177千円

防火水槽への異物混入を防ぐ改修工事を実施し、十分な水利の確保をすることにより地域住民の安全と安心の向上を図る。

・地域安全対策事業 98千円

「防犯カメラ設置推進地区」標識を各行政区の集会施設を中心に設置し、犯罪の抑止につなげる。

・自主防災組織防災活動援助事業 220千円

災害時、自主防災会が被害確認をする際に施設管理者の代わりに危険箇所の表示をするため、各自主防災会にセーフティコーンを整備する。





柱2：住みよい地域づくり

・舟着茶話会事業 21千円

地域内の幅広い世代の意見交換・情報共有の場を設け、地域課題や意見等を抽出するとともに、地域住民の地域づくりへの参加促進を図る。

・舟着の魅力発見事業 277千円

舟着地域に多くの方が訪れてもらうため、地域の魅力を洗い出し、地域の魅力の活用方法を検討する。令和6年度は長篠・設楽原の戦いで松山越えについてマップを作成し、地域内からPRする。

柱3：心穏やかな地域づくり

・ご近所サポート事業 5千円

少子高齢化問題や日常生活で感じる不便さを解消し、住みよい地域にするために必要なサポートを検討し、舟着地域に合った仕組みや制度を構築する。

・心ゆたかな子ども育成事業 120千円

子どもたちが生活の中で本に触れる機会を多くし、心豊かな子どもの健全育成を図る。新たに児童が選んだ図書を整備し、本に興味を持ち、自主的に読書する習慣を育む取組みを実施する。



柱4：心と体の健康づくり

・ネットワークづくり事業 136千円

地域住民がつながり、交流できる催しを開催する。

令和6年度地域活動交付金事業の募集

地域で活動されている団体に対して、資金面で応援する地域活動交付金事業の令和6年度の募集が始まります！

必要書類等の確認など、募集開始前の相談は可能です。

お気軽に舟着自治振興事務所へご相談ください。

【募集期間】令和6年1月4日（木）～1月25日（木）

※詳しくは、募集チラシによりご確認ください。

募集チラシは各行政区の回覧、市ホームページへの掲載、舟着自治振興事務所窓口での配布を行います。

舟着地域自治区についての詳しい情報の検索方法は、こちら... \ (^o^) /
パソコンでも... スマホでも... いつでも舟着地域の最新情報を！

舟着地域自治区

検索

